事業の概況

業　績

令和3年度の当金庫の業績は、コロナ対応融資金・個人消費の抑制等にて積み上がった余剰資金の減少はありましたが、期末預金積金残高は2,694億円、年間増加額は45億円、年間増加率は1.72%となり、貸出金につきましては、引続きコロナ対応融資での資金繰り支援と顧客事業者への資金支援の取組みに注力し、期末貸出金残高は1,194億円、年間増加額は58億円、年間増加率は5.13%となりました。

損益の状況につきましては、日銀の超低金利政策の継続により貸出金利回りと余資運用利回り共に低下しました。余資運用においては運用残高の減少と市場金利の低下により利金収入は減少したものの、貸出金残高の増加による利息収入の増加により、基本的な収益力を示すコア業務純益は604百万円と前期対比77百万円増加しました。感染症の影響を受けた事業者の発生により貸倒引当金は増加しましたが、有価証券の売却益もあり経常利益は551百万円と前期対比106百万円増加し、当期純利益も403百万円と前期対比126百万円増加しました。

地元事業者への真摯な資金繰り対応により貸出先が増加した結果、一部事業者においては経営破綻が顕在化し、不良債権額が増加したため、不良債権比率は3.20%と前期比0.33%上昇しました。

自己資本比率においては14.89%と国内基準の4%を大幅に上回っており、当金庫の健全性は充分保たれております。

最近5年間の主要な経営指標の推移

〔単位〕利益:千円、残高:百万円

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
経常収益	3,350,690	3,317,551	3,730,569	3,298,923	3,343,931
経常利益	473,552	506,340	836,960	445,331	551,626
当期純利益	410,181	367,702	547,615	276,281	403,042
出資総額	425	437	451	461	472
出資総口数	851千口	875千口	902千口	923千口	945千口
純資産額	21,066	21,499	19,656	20,577	19,630
総資産額	270,958	270,086	271,751	293,821	314,006
預金積金残高	246,208	244,845	249,736	264,838	269,416
貸出金残高	90,861	93,567	97,650	113,594	119,429
有価証券残高	125,894	128,126	114,699	121,378	117,398
単体自己資本比率	15.71%	15.51%	14.85%	14.99%	14.89%
出資に対する配当金(出資1口当たり)	4%(20円)	4%(20円)	5%(25円)	4%(20円)	4%(20円)
役員数	10人	10人	10人	9人	10人
うち常勤役員数	8人	8人	8人	6人	8人
職員数	243人	243人	218人	215人	211人
会員数	13,775人	13,762人	13,822人	14,121人	14,235人

【注】2019年度の出資に対する配当金 年5%の内訳(普通配当 年4%、記念配当 年1%)

事業の展望及び当金庫が対処すべき課題

新型コロナウイルスの感染拡大とロシアによるウクライナへの軍事侵攻は、主要顧客である中小・小規模事業者の経営に大きな影響を与えることとなり、状況が改善し安定するまでには相応の時間を要する見通しではありますが、限られた地域で中小・小規模事業者の皆様にリレーションシップバンキングの実践を続けている金融機関として、引続き顧客事業者への資金支援に万全を期すと共に、事業継続・経営改善・事業再生などの経営課題に対して、ネットワークを活用したコンサルティング機能を発揮し、課題解決に向けた取組みを積極的に行ってまいります。

当金庫が対処すべき課題については、令和4年度の業務運営方針で掲げた「顧客事業者への支援力の強化」「人材の教育育成を重視する職場風土の醸成」「経営管理態勢の充実強化」の3つについて、役職員が一丸となり取組む所存であります。

解説　業務純益

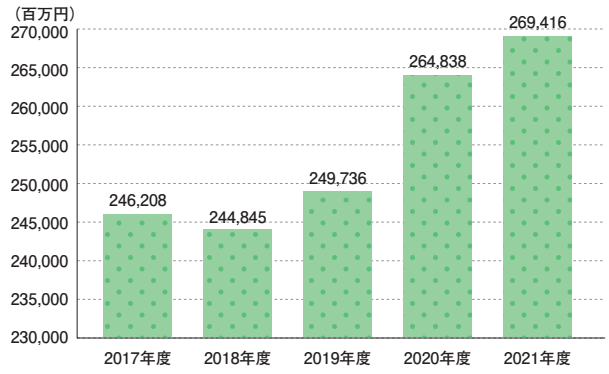
金融機関の基本的な業務の成果を示す金融機関固有の利益指標です。具体的には「業務粗利益」から、業務遂行に必要とされる費用、つまり「貸倒引当金(一般)」「経費(除く臨時経費)」を控除したものです。また、この「業務純益」は、有価証券の含み益等と同様に、貸倒発生の際の償却能力を判断する基準ともなります。

解説　コア業務純益

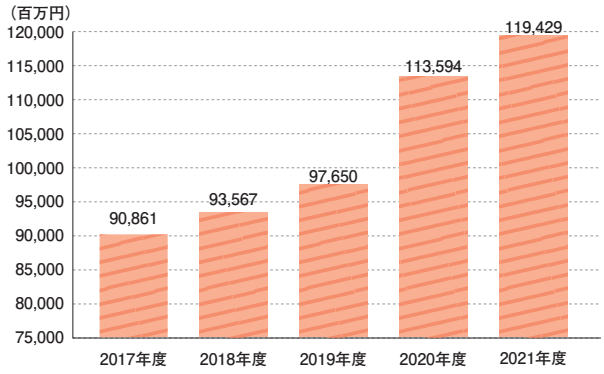
業務純益からさらに債券運用による損益を控除し、一般貸倒引当金繰入に充てた費用を戻す事により、預貸等本業による基本的な利益額を示すものです。

事業の概況

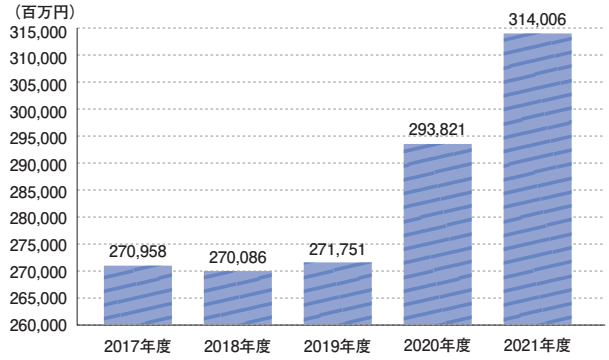
預金積金の推移



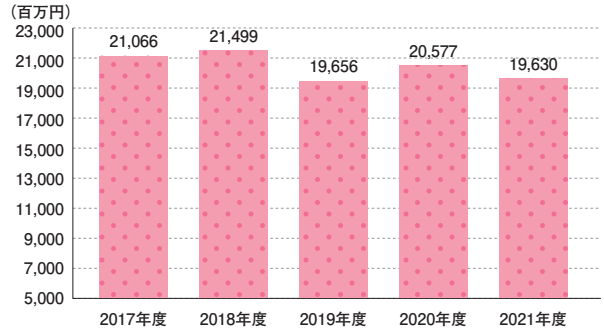
貸出金の推移



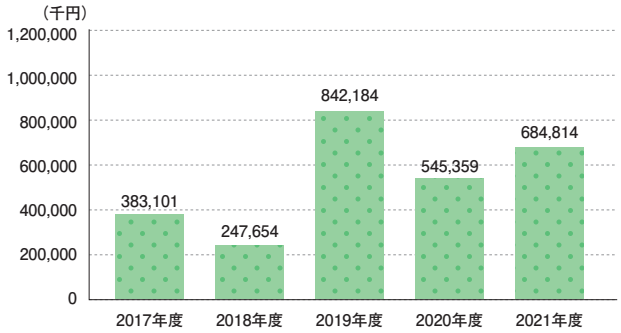
総資産の推移



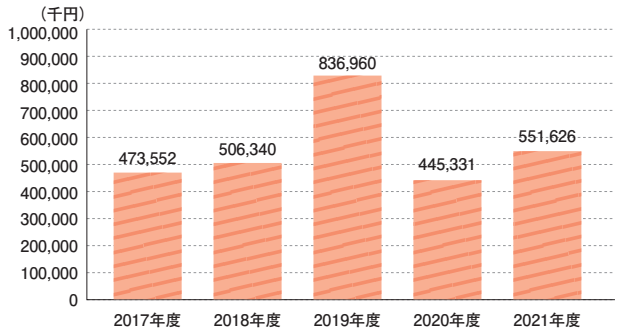
純資産の推移



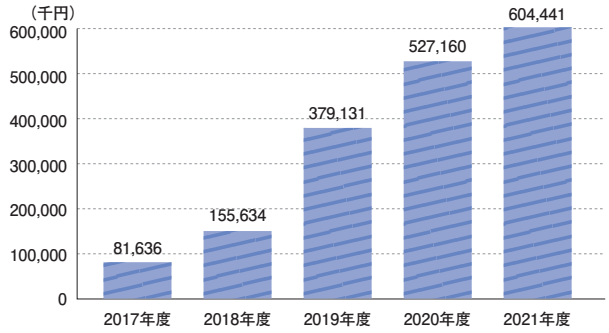
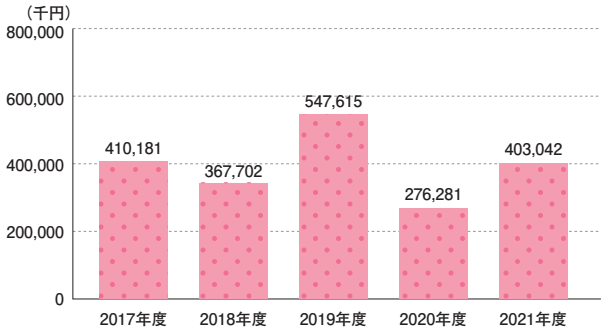
業務純益の推移



経常利益の推移



コア業務純益の推移



当期純利益の推移